

令和5年度点検評価報告書

評価 A：優れた取り組みがなされ、成果が十分上がっている。

B：問題なく取り組んでおり、一定の成果が上がっている。

C：取り組んでいるが、更なる改善が必要である。又は該当案件なし。

D：取り組みが不十分であり、一層の改善、努力が求められる。

大項目	中項目	小項目	実績及び評価
1 教育委員会の活動	(1)教育委員会の会議	開催状況	○定例会 12回開催（毎月） ○臨時会 開催なし B
		運営上の工夫	○教育大綱、規則改正等重要な教育施策について、検討を行った B
	(2)町長部局との連携	総合教育会議の開催	○5月9日、5月25日、3月19日 3回開催 B
		協議内容	○横田地域統合小学校の校名 ○奥出雲町教育大綱 ○横田地域統合小学校の服装 B
	(3)教育委員会事務局との連携	連携強化	○定例会開催時に随時状況報告、意見交換を行い、情報共有した B
	(4)教育委員の自己研鑽	研修会への参加	○中国地区市町村教育委員会連合会研修会 B
	(5)学校、教育施設に対する支援、指導	学校訪問	○1月～2月に実施 B
所管施設への訪問		○社会教育委員との合同会議の開催（10月） B	
2 教育委員会が管理執行する事務	(1)学校教育又は社会教育に関する一般方針を定めること		会議開催時には随時状況報告を行い、意見交換を実施しながら連携を図ることができた B
	(2)学校、公民館及び図書館の設置及び廃止を決定すること		令和6年3月31日横田小学校への統合のため、鳥上小学校閉校 B
	(3)学校その他の教育機関の人事に関すること		県費負担教職員について、任免を行った B
	(4)学校、公民館及び図書館の敷地を選定すること		該当案件なし C
	(5)教育委員会規則等の制定又は改廃に関すること		教育委員会の規則5件、要綱1件について見直しを実施し、一部改正を行った B
	(6)教育予算その他議会の議決を経るべき議案について意見を申し出ること		歳入歳出予算、教育関係議案、一般質問について、定例会で説明し、報告した B
	(7)社会教育委員、公民館運営審議会委員及び図書館協議会委員を委嘱すること		社会教育委員、公民館運営審議会委員へ委嘱（令和6年度まで） B
	(8)校長、教員その他の教育関係職員の研修の一般方針を定めること		県の方針に従い、関係教職員へ周知し、実施した B
	(9)学齢児童生徒の就学すべき学校の区域を設定し、又はこれを変更すること		該当案件なし C
	(10)地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条の規定による点検及び評価に関すること		令和4年度の点検評価報告書を作成し、議会へ報告し、公表した B
	(11)教科用図書の採択に関すること		小学校の教科用図書について、採択を行った B

令和5年度点検評価報告書

大項目	中項目	小項目	実績及び評価	
3 教育委員会が管理執行を教育長に委任する事務	(1) 教育総務係	外国青年招致事業	A L T 2名のうち1名退任、1名招致し、退任関係手続、受入れ関係手続を行った	B
		G I G A スクール	学習用アプリの導入を行ったほか、教職員向けの研修を5種類、8回行い1人1台端末の活用に努めた	B
		学校事務共同化	学校事務共同実施協議会に、財務部、情報部等をおき、それぞれ共同での取組みを推進している	B
		公会計化	学校再編に合わせ、今後具体的な検討を行う。	D
		学校水泳プール	布勢小、阿井小、三沢小、横田小プールと三成公園プールの管理運営を行った。また自校プールが利用できない学校には、プール学習のためのバス代を措置した。	B
		学校施設の修繕	小学校94件11,969千円、中学校30件4,455千円、学校再編を考慮しながら、子どもたちの安全安心のために必要な修繕を行った	B
		教材備品の整備	小学校56件、中学校26件の教材備品の購入を行った。また寄附金を活用し中学校に電子黒板の整備を行った	B
		通学バス（委託契約、定期券発行）	奥出雲交通に通学バスの運行を委託し、バス通学者に定期券発行を行った	B
	(2) 学校教育係	生徒指導	生徒指導に係る町単独の学校訪問を全小中学校にて実施 各学校のいじめ防止基本方針や学校組織の体制の在り方について確認 学校でのケース会議への参加	B
		スクールカウンセラー・SSW	各学校にスクールカウンセラーを配置（549時間実施） スクールソーシャルワーカーの配置（56回 11小中学校、1園）	B
		不登校支援	各学校を中心に児童生徒保護者への支援、相談を実施 雲南市教育支援センターの利用（延べ 242人） 来年度は、町内において試行的に教育支援センターを開設予定	B
		要保護児童対策地域協議会	対象ケースに係るケース会議への出席 関係機関と連携を図りながら支援に当たった	B
		学校給食	食缶10個、冷蔵庫1台整備 物価高騰分の食材費補助を実施	B
		学校保健	各学校にて内科、歯科、耳鼻科、眼科健診を実施 10月17日就学時健康診断実施	B
		学校図書の本整備	担当者連絡会（年2回） 図書の購入（12校 1,383冊）	B

令和5年度点検評価報告書

大項目	中項目	小項目	実績及び評価	
3 教育委員会が管理執行を教育長に委任する事務	(2) 学校教育係	就学に関すること	学齢期に達した児童の就学手続き、転学、区域外就学事務等について随時実施	B
		特別支援教育	特別支援連携協議会総会 6月実施 教育支援委員会 9月・12月・2月に開催 巡回相談（毎月）、職員研修（年4回）実施	B
		就学前発達支援	幼児通級（年間）5歳アンケート（年中児）5歳相談会（年2回）巡回相談（毎月）実施	B
		幼小連携接続	架け橋プログラムの管理職研修会実施し、来年度「奥出雲町幼・小架け橋カリキュラム」を作成する。	C
	(3) 地域学習支援係	社会教育委員会	○社会教育委員会 2回実施 教育委員・社会教育委員合同会 2回実施	B
		たたら体験学習	○たたら体験学習（11月30日～12月1日） 事前学習 操業準備11月30日 本操業 12月1日	A
		ふるさと教育	奥出雲ならではの貴重な学びを継続している。単発的な体験で終わるのではなく、各校区の遺構や農業遺産に関わる内容も事前に学んでいる。表現する場も設定し、他教科で身につけた力を活用する場にもなっている。	B
		キャリア教育	奥出雲町ぐるみ職場体験学習担当者会3回、事業所連絡会2回校内では、事前学習、マナーアップ講座を実施。	B
		人権同和教育	○奥出雲町人権教育推進協議会 人権標語、イラストの募集表彰啓発物の配布、町民の集いの開催 ○公民館単位で研修会開催9回	B
		公民館活動	公民館活動を通じた地域を担う人づくり。地域活動の課題解決や町民意識の醸成に資する多様な学習活動を推進し、地域力を高め地域の活性化に繋げる事業の実施。公民館自主事業の実施回数518回	B
		二十歳の集い	○8月15日カルプラにて開催 対象：平成15年4月2日～平成16年4月1日生まれの町出身者。 143名中67名出席	B

令和5年度点検評価報告書

大項目	中項目	小項目	実績及び評価	
3 教育委員会が管理執行を教育長に委任する事務	(3) 地域学習支援係	読書活動の推進	○横田コミセン図書室7723冊/年 カルプラ図書室15,650冊/年 町民一人あたりの図書貸出数2冊/年 ○図書管理システムの運用 ○読書普及のための事業の拡充 ブックスタート、読み聞かせ、 図書館基礎研修、年間を通して の図書企画展の実施	B
		スポーツ	○町体育協会事業 ○スポーツ推進委員による生涯 スポーツの普及啓発 2月25日軽スポーツ（ポッチャ モルック）交流会の開催30名 参加 ○ホッケー競技振興事業の実施 ホッケータウンの認定 ○スポーツ大会開催補助金 中国剣道大会開催 ○スポーツ少年団補助金 ホッケー強化補助金スポ少4件 ○スポーツ合宿等推進事業 スポーツ合宿実施件数7回/年	A
		文化財保護・活用	○奥出雲遺産認定3件 ○文化的景観保護推進事業 絲原家住宅為楽庵の修繕	B
		文化芸術活動	○奥出雲町芸術文化祭、町民ギャ ラリー展の開催 ○文化協会加盟団体への活動補助 75件。特別活動助成金2団体 ○「地域文化!奥出雲の宝を後世 に伝えよう」参加者による参加型 のワークショップの開催（4団体 15名参加）	B
		統合小学校建設工事	仁多、横田ともに設計完了	B
	(4) 学校再編係	三成小学校仮設校舎	予定どおり完成 3学期から供用開始	B
		三成小学校解体	予定どおり年度内に工事契約締結	B
		学校再編統合推進委員会	仁多、横田ともに会議を開催 仁多：校名候補、児童服装部会案 決定 横田：体操服決定、校歌・校章作 成着手	B